

新たな大都市制度の創設に向けた検討状況等について

1 国での検討状況について

昨年12月に総務省が「大都市における行政課題への対応に関するワーキンググループ」を設置し、大都市に特有の行政課題に対応する観点から、大都市に関する制度や大都市圏域での取組に関し、具体的な課題の整理及び対応方策について幅広く議論を行っています。

<ワーキンググループにおけるこれまでの議論の経過>

	日程	内容
第1回	6年12月16日	事務局説明（現行制度、アンケート調査結果、諸外国の例等）
第2回	7年1月28日	ヒアリング①：指定都市制度、「特別市」制度について
第3回	7年2月18日	ヒアリング②：都区制度（東京・特別区）、大阪府市の取組について
第4回	7年3月21日	ヒアリング③：九都県市首脳会議、関西広域連合の取組について
第5回以降	7年4月～	論点整理に向けた議論 ⇒ 夏頃（予定）にとりまとめ

2 特別市に関する説明会の実施状況について

特別市の理解促進と、法制化の実現に向けた機運醸成のため、地域活動にご尽力いただいている市民の皆様などを対象とした説明会を、全18区で開催しました。

<開催状況>

開催月	開催区
6年8月	泉区
6年11月	緑区、保土ヶ谷区、中区
6年12月	神奈川区、港北区、戸塚区、西区、南区、鶴見区、磯子区
7年2月	瀬谷区、栄区、旭区、都筑区、金沢区
7年3月	青葉区、港南区

3 指定都市市長会シンポジウムについて

新たな大都市制度について分かりやすくお伝えするため、広く市民の皆様を対象としたシンポジウムを、指定都市市長会との共催により開催しました。

<開催概要>

日時：令和7年3月8日（土）14時開始

会場：戸塚区民文化センター さくらプラザ ホール

参加人数：290人

内容：

第1部 基調講演	辻 琢也 氏 （一橋大学教授）
第2部 パネルディスカッション	山中 竹春 （横浜市長） 古川 直季 氏 （総務大臣政務官） 辻 琢也 氏 （一橋大学教授）

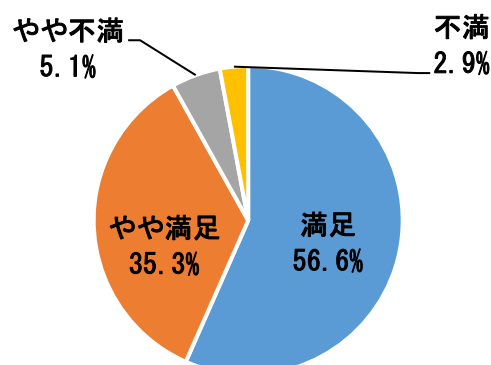
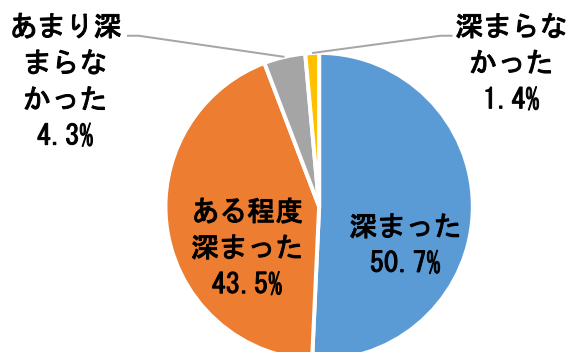
<アンケート結果>

【質問】シンポジウムに参加して、特別市制度について理解が深まりましたか。

【質問】シンポジウムについての満足度をお聞かせください。

深まった・ある程度深まった 94.2%

満足・やや満足 91.9%



<シンポジウムの様子>



基調講演



パネルディスカッション